パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書
第103回 2026年1月



M's Marketing

主要指標数値(DI値)結果

■全般的業況は悪化。パチンコは厳しい状況が続く

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況				現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
	-3.7	-23.6	-12.7	
2. 稼動状況 （パチンコ）				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-43.2	-58.3	-61.1	
3. 稼動状況 （パチスロ）				現状は引き続き晴れ 見通しも引き続き晴れ
	17.3	13.9	16.7	
4. 資本投資気運 （遊技機）				現状は引き続き曇り 見通しは雨に悪化
	3.8	-6.5	-15.2	
5. 資本投資気運 （その他設備）				現状は曇りに悪化 見通しも引き続き曇り
	13.2	2.2	-2.2	
6. 充足感 （営業用設備）				現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
	-3.7	-13.9	-15.3	
7. 充足感 （雇用人員）				現状も引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-35.8	-48.6	-50.0	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

「全般的業況」は▲23.6ポイント(前回比19.9低下)、3カ月後は▲12.7ポイントまで上昇する見通しである。

「稼動状況」はパチンコが▲58.3ポイント(前回比15.1低下)、3カ月後は▲61.1ポイントとなる見通し。パチスロは13.9ポイント(前回比3.4低下)、3カ月後は16.7ポイントとなる見通しである。

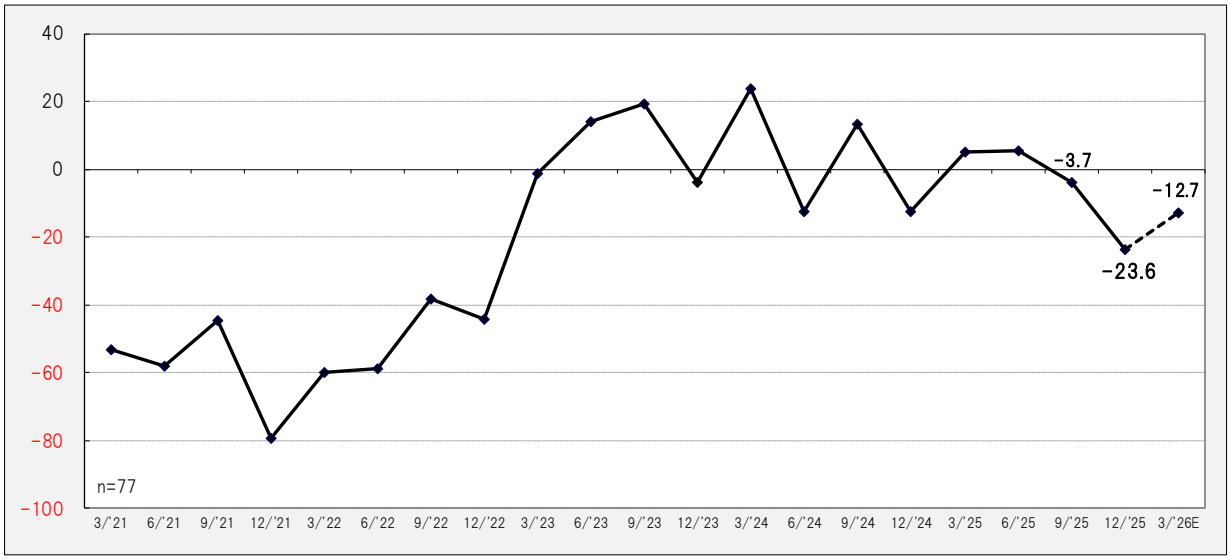
「資本投資気運(遊技機)」は▲6.5ポイント(前回比10.3低下)、3カ月後は▲15.2ポイントまで低下する見込み。「資本投資気運(その他設備)」は2.2ポイント(前回比11.0低下)、3カ月後は▲2.2ポイントとマイナスに転じる見込みである。

「充足感(営業用設備)」は▲13.9ポイント(前回比10.2低下)、3カ月後は▲15.3ポイントとなる見込み。「充足感(雇用人員)」は▲48.6ポイント(前回比12.8低下)、3カ月後は▲50.0ポイントとなる見通しである。

全般的業況(事業者全体)

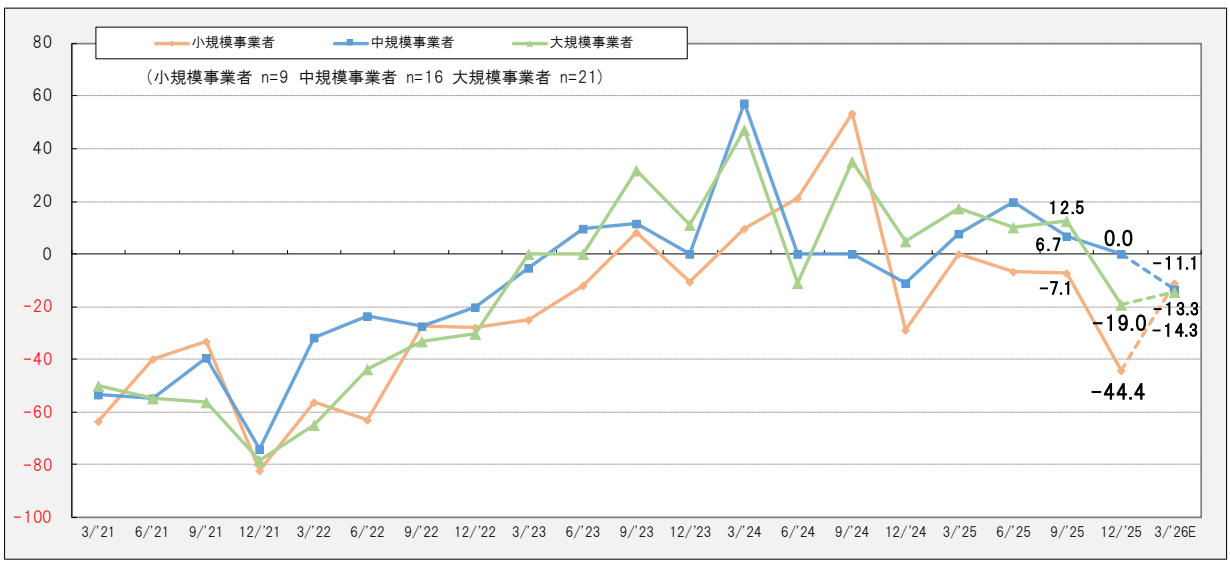
注:2026年3月期(3/'26E)の数値は見通し

■全般的業況:業況は悪化するも、3カ月後は上昇の見通し



過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲23.6ポイント(前回比19.9低下)となった。3カ月後は▲12.7ポイントまで上昇する見通しである。

■全般的業況(規模別):全事業規模で悪化、3カ月後は小規模で上昇の見通し



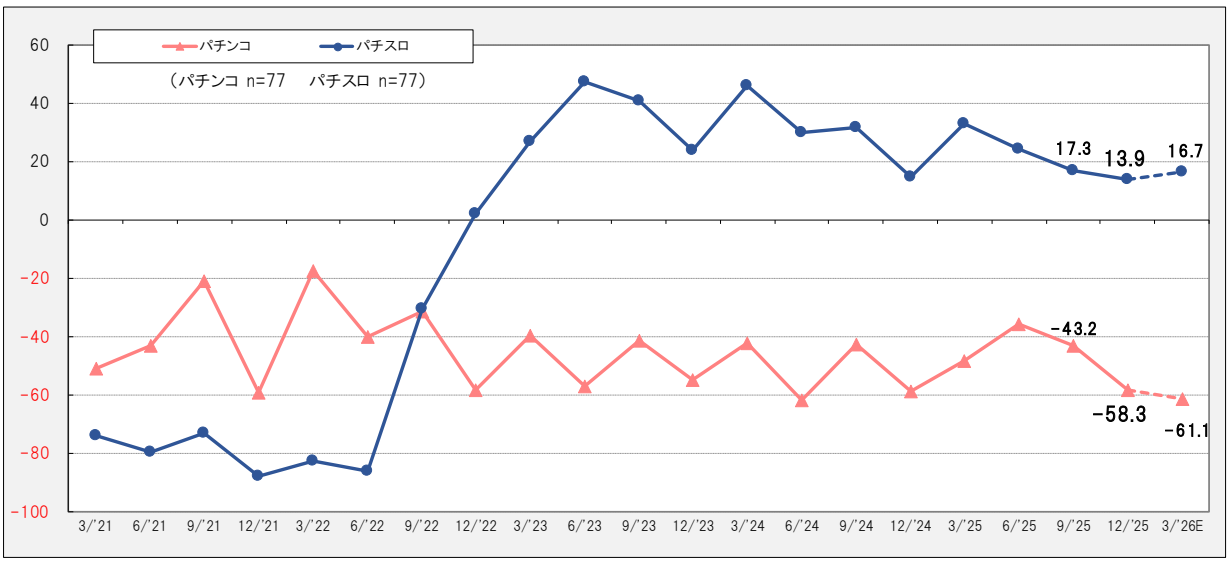
事業規模別の「全般的業況」は、小規模事業者(1～3店舗)が▲44.4ポイント(前回比37.3低下)、中規模事業者(4～10店舗)が±0ポイント(前回比6.7低下)、大規模事業者(11店舗以上)が▲19.0ポイント(前回比31.5低下)となった。

3カ月後は小規模事業者の業況が大幅に上昇する見通しである。

稼動状況(事業者全体)

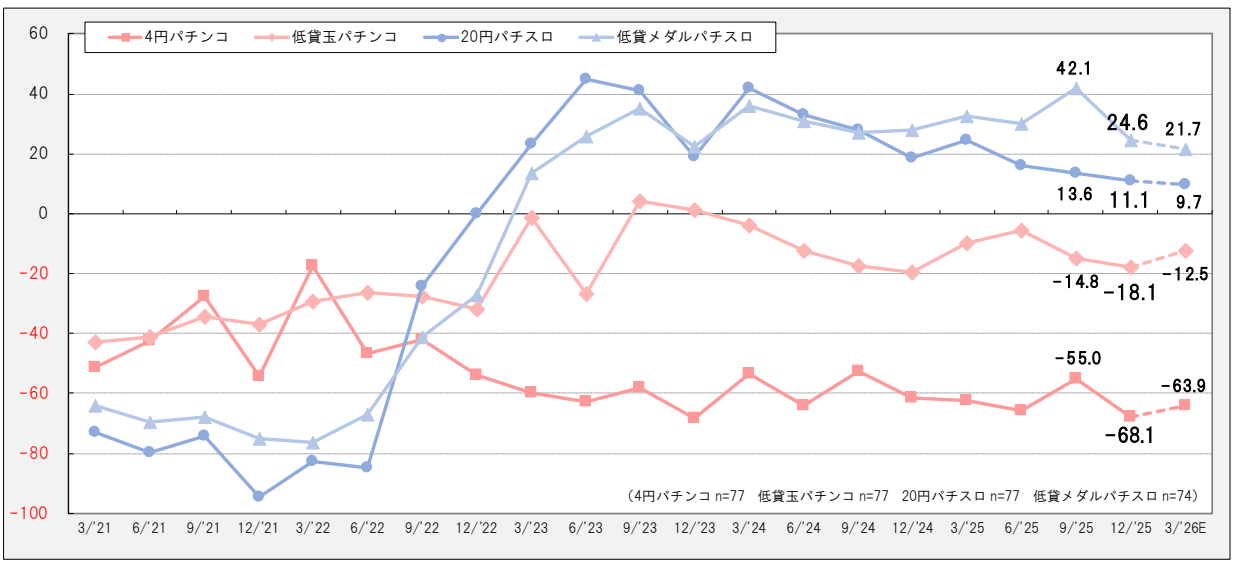
注:2026年3月期(3/'26E)の数値は見通し

■稼動状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコは低下傾向にあり、見通しも厳しい



稼動状況について、パチンコは▲58.3ポイント(前回比15.1低下)、▲3カ月後は61.1ポイントとなる見通しである。パチスロは13.9ポイント(前回比3.4低下)、3カ月後は16.7ポイントとなる見通しである。

■稼動状況(遊技料金別):4円パチンコと低貸メダルパチスロが低下



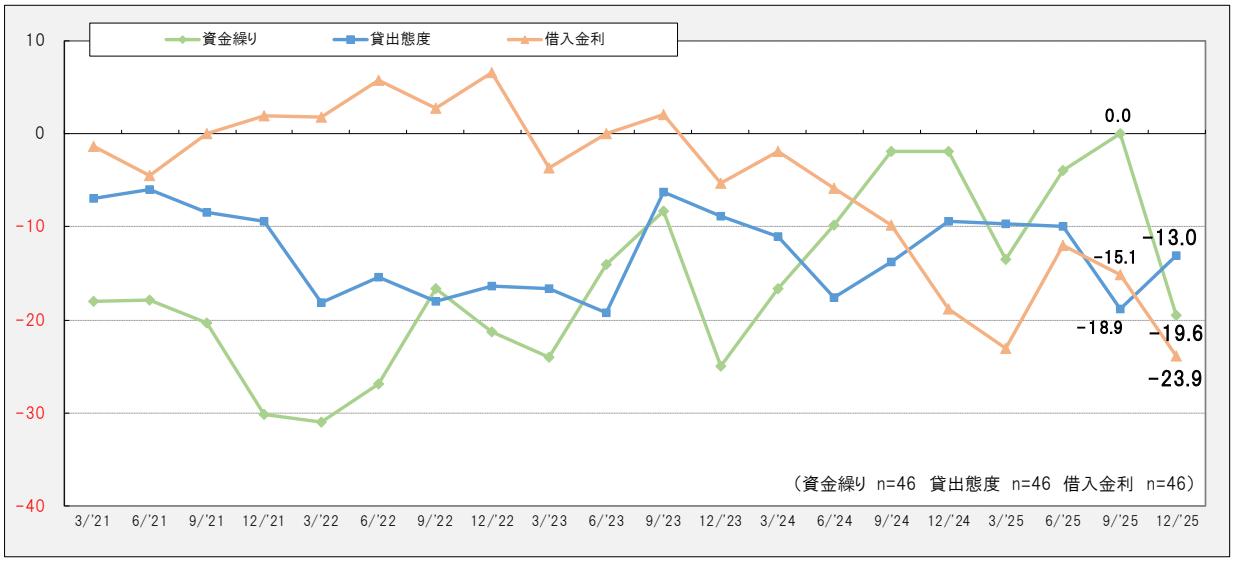
通常貸し遊技料金では、4円パチンコは▲68.1ポイント(前回比13.1低下)、3カ月後は▲63.9ポイントとなる見通しである。20円パチスロは11.1ポイント(前回比2.5低下)、3カ月後は9.7ポイントとなる見通しである。

低貸し遊技料金では、低貸玉パチンコは▲18.1ポイント(前回比3.3低下)、3カ月後は▲12.5ポイントとなる見通しである。低貸メダルパチスロは24.6ポイント(前回比17.5低下)、3カ月後は21.7ポイントとなる見通しである。

経営の現状(事業者全体)

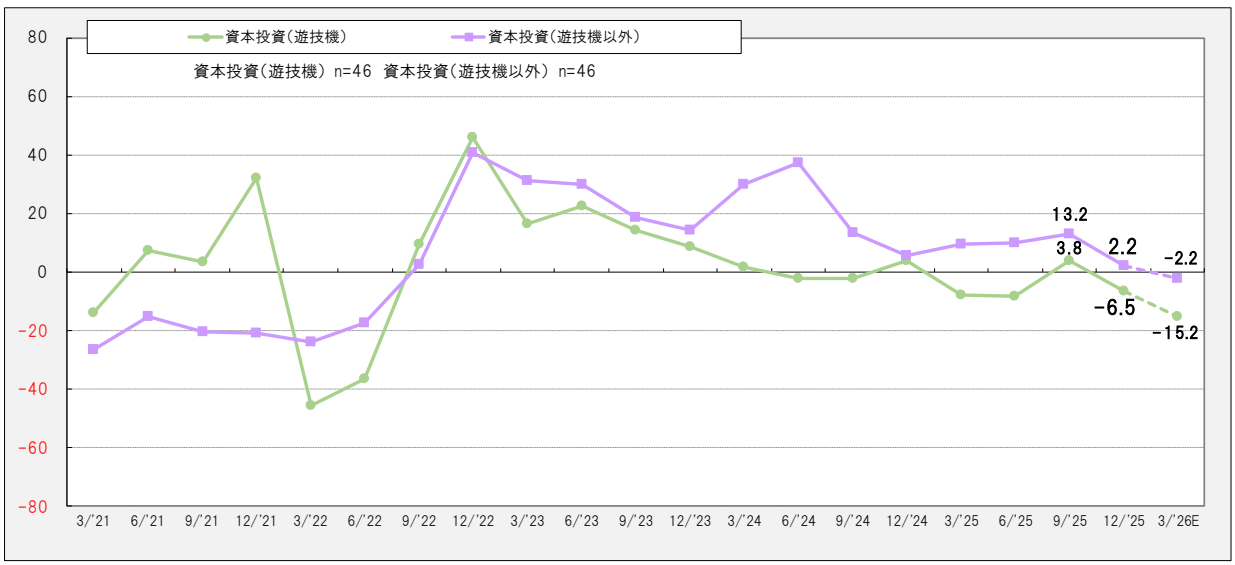
注:2026年3月期(3/'26E)の数値は見通し

■企業金融:貸出態度は上昇するも、資金繰りと借入金利は悪化



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)について、「資金繰り」を増減差(「楽である」-「苦しい」)で見ると▲19.6ポイント(前回比19.6低下)となった。「貸出態度」 を増減差(「緩い」-「苦しい」)で見ると▲13.0ポイント(前回比5.9上昇)となった。「借入金利」を増減差(「低下」-「上昇」)で見ると▲23.9ポイント(前回比8.8低下)となった。

■資本投資気運:遊技機はマイナス圏に転落、3カ月後はさらなる下落の見込み

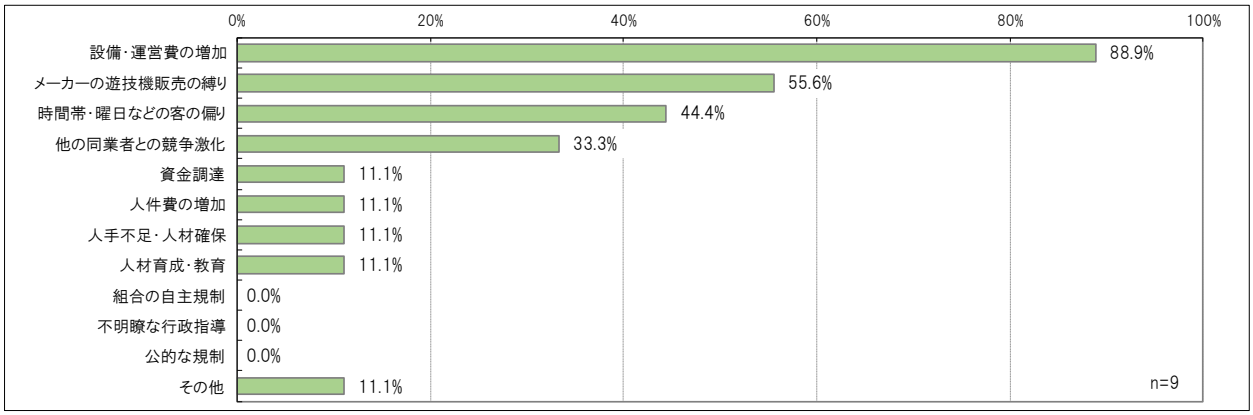


今回の「資本投資気運(遊技機)」は▲6.5ポイント(前回比10.3低下)、3カ月後は▲15.2ポイントまで低下する見込みである。

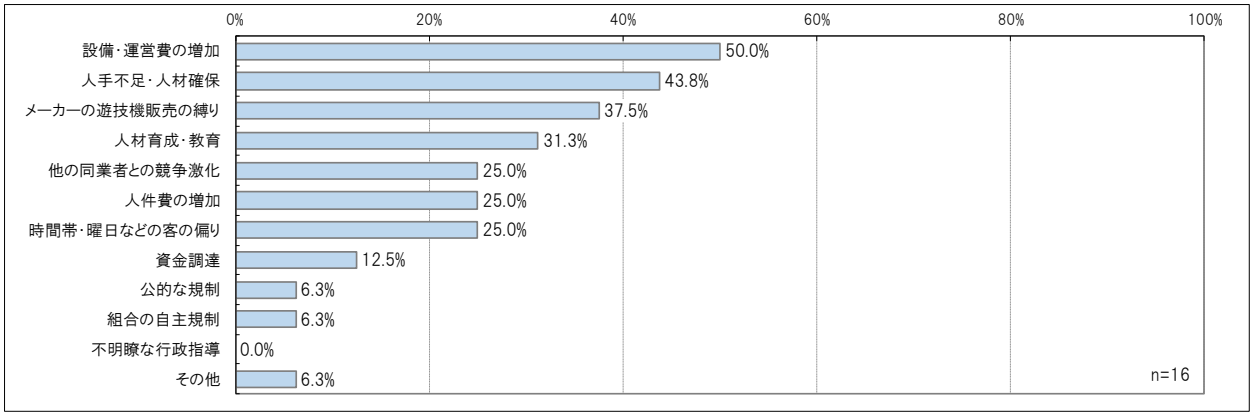
一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は2.2ポイント(前回比11.0低下)、3カ月後は▲2.2ポイントとマイナスに転じる見込みである。

経営上の課題(事業者規模別)　注:複数回答

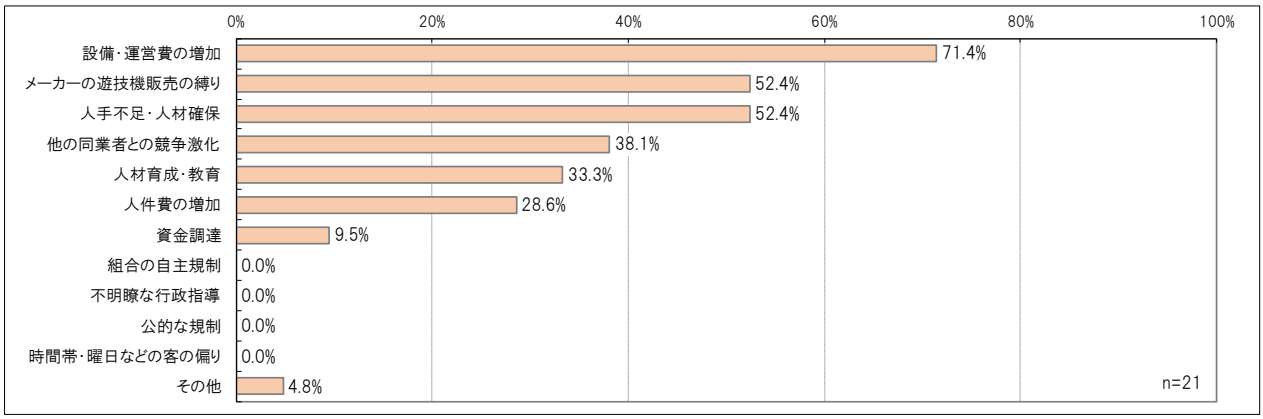
■小規模事業者:設備・運営費の増加が約9割で最も高い



■中規模事業者:設備・運営費の増加、人手不足・人材確保の順で高い



■大規模事業者:設備・運営費の増加が約7割で最も高い



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1～3店舗)は「設備・運営費の増加」が約9割で最も高く、2番目に「遊技機販売の縛り」が高かった。

中規模事業者(4～10店舗)も「設備・運営費の増加」が5割で最も高く、「人手不足・人材確保」が高かった。

大規模事業者(11店舗以上)は「設備・運営費の増加」が最も高かった。2番目に「遊技機販売の縛り」と「人手不足・人材確保」が同率で高かった。

すべての事業者で「設備・運営費の増加」が経営上の課題として最上位となっている。

今後3カ月間の営業施策結果

■遊技事業はマイナス圏に転落。パチンコの設置台数と新台で落ち込みが顕著

【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気（下段：DI値）			コメント
	前々回	前回	今回	
1. 遊技事業				現状は雨に悪化
	6.4	2.0	-13.6	
2. パチンコ設置台数				現状は雷雨に悪化
	-20.4	-7.7	-30.2	
3. パチスロ設置台数				現状は快晴に良化
	40.8	25.0	40.9	
4. パチンコ新台				現状は雷雨に悪化
	-4.2	-17.3	-48.9	
5. パチスロ新台				現状は曇りに悪化
	10.2	21.2	2.2	
6. パチンコ中古機				現状も引き続き曇り
	6.1	-7.8	0.0	
7. パチスロ中古機				現状も引き続き曇り
	16.3	-5.9	2.2	

記号					
di値	100.0 ～ 30.0	29.9 ～ 10.0	9.9 ～ -9.9	-10.0 ～ -29.9	-30.0 ～ -100.0
名称	快晴	晴れ	曇り	雨	雷雨

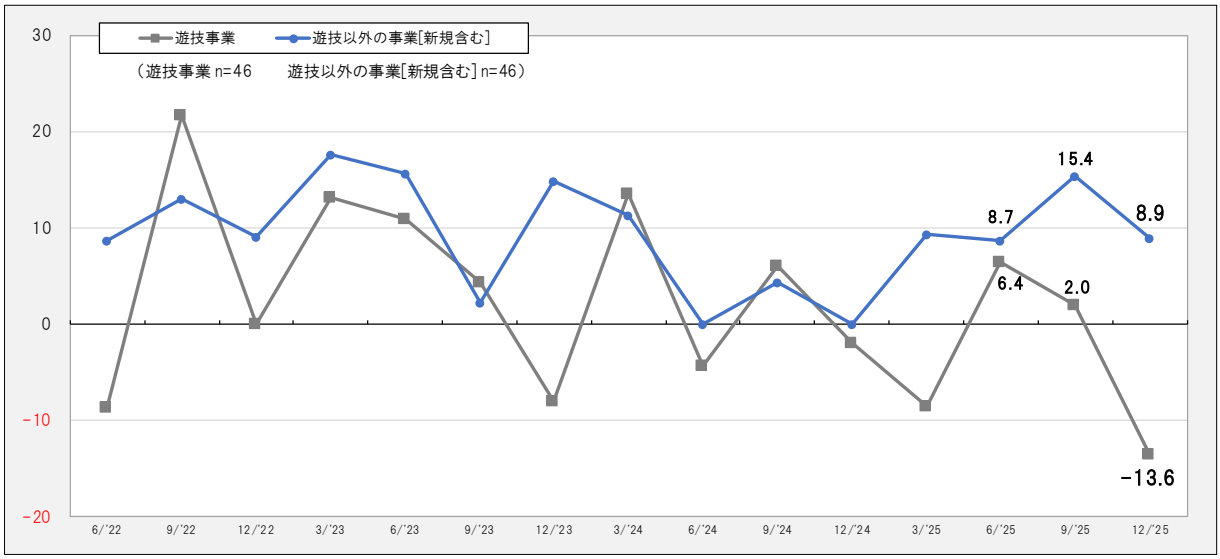
「遊技事業」は▲13.6ポイント(前回比15.6低下)となり、低下傾向にある。

「設置台数」について、パチンコは▲30.2ポイント(前回比22.5低下)となる一方で、パチスロは40.9ポイント(前回比15.9上昇)となり、パチンコとパチスロで大きな差が見られる。

「遊技機購入費」は、「パチンコ新台」は▲48.9ポイント(前回比31.6低下)、「パチスロ新台」は2.2ポイント(前回比19.0低下)となった。「パチンコ中古機」は±0ポイント(前回比7.8上昇)、「パチスロ中古機」は2.2ポイント(前回比8.1上昇)となった。新台は悪化したものの、中古機で上昇がみられた。

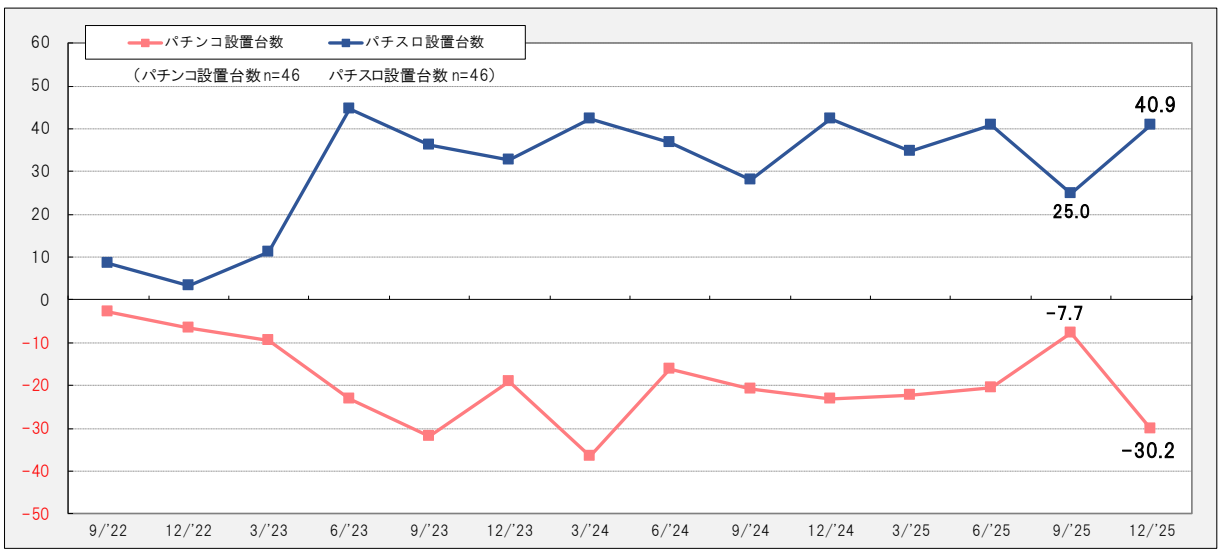
今後3カ月間の営業施策(事業者全体)①

■事業規模:遊技事業・遊技以外の事業ともにマイナス



事業規模について増減差(「拡大」ー「縮小」)で見ると、「遊技事業」は▲13.6ポイント(前回比15.6低下)となり、マイナス圏に転落した。一方、「遊技以外の事業」は8.9ポイント(前回比6.5低下)となった。

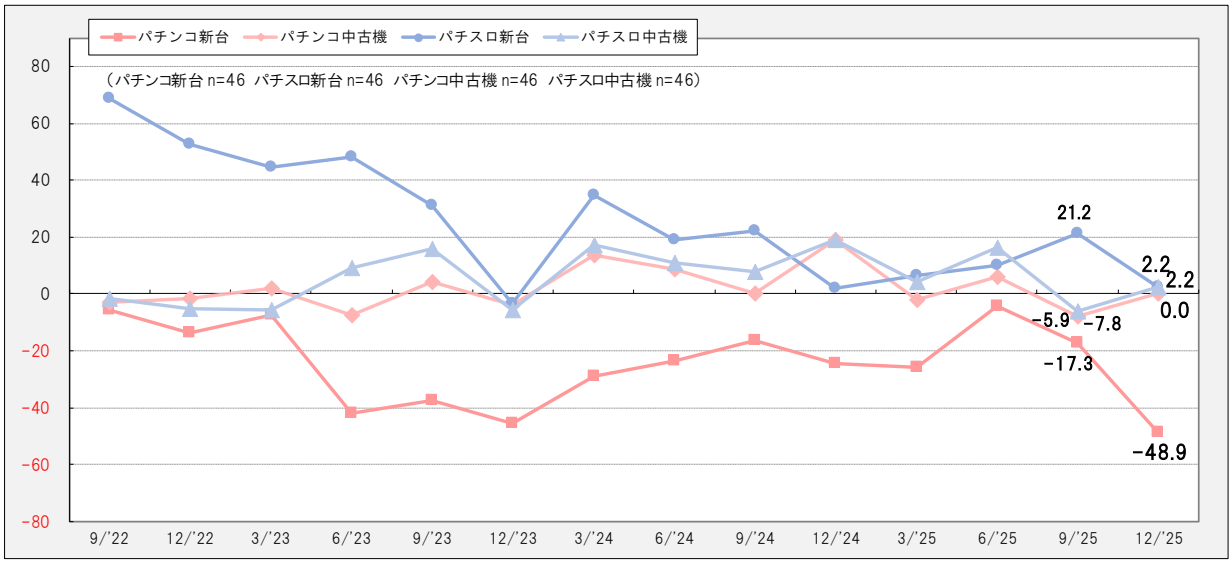
■設置台数:パチスロは上昇するも、パチンコは低下



設置台数について増減差(「増台」ー「減台」)で見ると、「パチンコ設置台数」は▲30.2ポイント(前回比22.5低下)となった。一方で「パチスロ設置台数」は40.9ポイント(前回比15.9上昇)となった。

今後3カ月間の営業施策(事業者全体)②

■遊技機購入費:パチンコ・パチスロともに中古機は上昇の一方で、新台は低下

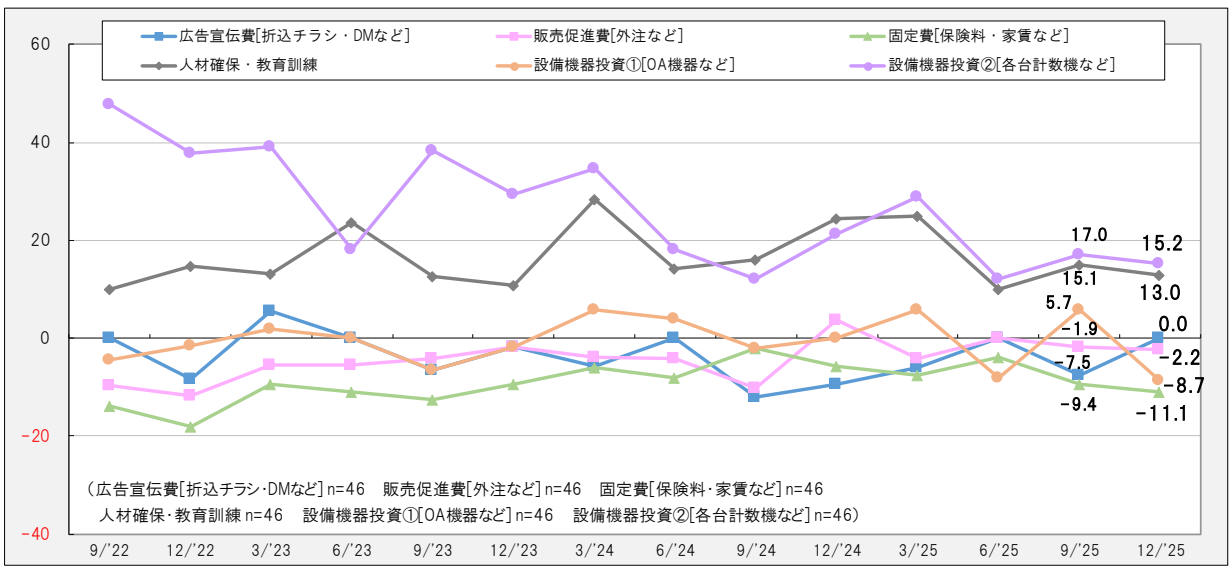


遊技機購入費について増減差(「増やす」ー「減らす」)で見ると、「パチンコ新台」は▲48.9ポイント(前回比31.6低下)、「パチスロ新台」は2.2ポイント(前回比19.0低下)となった。

「パチンコ中古機」は±0ポイント(前回比7.8上昇)、「パチスロ中古機」は2.2ポイント(前回比8.1上昇)となった。

パチンコ・パチスロともに中古機への投資が上昇する一方で、新台は低下した。

■販売管理費:広告宣伝費が上昇する一方で、設備機器投資①が低下



販売管理費について増減差(「増やす」ー「減らす」)でそれぞれの割合を見ていくと、「広告宣伝費」は±0ポイント(前回比7.5上昇)、「販売促進費」は▲2.2ポイント(前回比0.3低下)、「固定費」は▲11.1ポイント(前回比1.7低下)、「人材確保・教育訓練」は13.0ポイント(前回比2.1低下)、「設備機器投資①」は▲8.7ポイント(前回比14.4低下)、「設備機器投資②」は15.2ポイント(前回比1.8低下)となった。

コメント（自由回答）抜粋

■現状と今後について

◆パチンコは4円のみならず、低貸しも緩やかに稼働が減少している状況にある。パチスロに関しては、適正利率で営業を実施していることもあり、閑散期でも稼働はなんとか耐えている。
　今年の4月以降、パチスロで核となる機種の販売が見込めない可能性が高いので、3月までにはパチスロで実績のある中古機の購入を進めていき、機種構成を整えて、パチスロ営業での業績向上を狙いたい。（東北・大規模事業者）

◆パチンコの射幸性が上がり過ぎてしまい、客がついていけない。（関東・小規模事業者）

◆物価高の悪影響が稼働にも大きく影響を及ぼしていると感じる。（関東・小規模事業者）

◆物価高の影響もあって遊技客がお金を使わず、平日の夕方は閑散としている店が多い。業界で景気がいいのは、来店イベントの演者だけである。（中部・小規模事業者）

◆最低賃金が上がり、パチンコ店の時給が他業種と比べても高く感じなくなってしまい、人を集めにくくなった。（中部・小規模事業者）

◆インフレに対応した貸玉料金の設定を希望している。また、今検討しているキャッシュレス決済について、聞いている案だと使い勝手が悪いので普及しなさそうと考えている。（中部・大規模事業者）

◆販売される遊技機次第なところがあるので、どのメーカーでも良いから、とにかくヒット機種を出してほしい。（中部・中規模事業者）

◆今後3カ月間の営業について、年末年始はまだ何とかなると考えている。ただし、現在の業績もスマート遊技機に変革していくなかで、客単価が増加し、負担も増えている状況なので、総客数が増えない限りは今後安泰とならない。（中国・大規模事業者）

◆短期的な営業としては、どうにもならないので、しばらくは耐え凌ぐしかない。（関東・小規模事業者）

調査結果概要データ(DI値)

■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-7.1	-44.4	-11.1	6.7	0.0	-13.3	12.5	-19.0	-14.3	-3.7	-23.6	-12.7
稼動状況(パチンコ)	-57.1	-77.8	-66.7	-66.7	-62.5	-62.5	-50.0	-57.1	-61.9	-43.2	-58.3	-61.1
稼動状況(パチスロ)	35.7	0.0	0.0	20.0	18.8	18.8	20.8	19.0	23.8	17.3	13.9	16.7
資本投資気運(遊技機)	-14.3	-44.4	-33.3	53.3	0.0	-18.8	-16.7	4.8	-4.8	3.8	-6.5	-15.2
資本投資気運(その他設備)	7.1	-33.3	-22.2	40.0	6.3	6.3	0.0	14.3	0.0	13.2	2.2	-2.2
充足感(営業用設備)	-7.1	-22.2	-22.2	-6.7	-25.0	-18.8	4.2	-9.5	-9.5	-3.7	-13.9	-15.3
充足感(雇用人員)	-7.1	-22.2	-33.3	-46.7	-62.5	-62.5	-41.7	-61.9	-61.9	-35.8	-48.6	-50.0

■企業金融(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-13.3	7.1	-44.4	13.3	0.0	-18.8	-10.0	-4.2	-9.5	-4.0	0.0	-19.6
貸出態度	-26.7	-21.4	-11.1	6.7	-33.3	-25.0	-10.0	-8.3	-4.8	-10.0	-18.9	-13.0
借入金利	0.0	0.0	-22.2	0.0	-40.0	-37.5	20.0	-8.3	-14.3	-12.0	-15.1	-23.9

■今後3カ月間の営業施策(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
遊技事業	-14.3	-8.3	-37.5	13.3	6.7	-6.7	16.7	4.2	-9.5	6.4	2.0	-13.6
遊技以外の事業[新規含む]	-7.1	0.0	12.5	13.3	20.0	12.5	17.6	20.8	4.8	8.7	15.4	8.9
パチンコ設置台数	-14.3	-7.7	0.0	-13.3	6.7	-40.0	-30.0	-16.7	-35.0	-20.4	-7.7	-30.2
パチスロ設置台数	21.4	7.7	0.0	33.3	26.7	53.3	60.0	33.3	47.6	40.8	25.0	40.9
パチンコ新台	-21.4	-30.8	-22.2	14.3	-20.0	-73.3	-5.0	-8.3	-42.9	-4.2	-17.3	-48.9
パチスロ新台	21.4	7.7	0.0	6.7	40.0	-6.7	5.0	16.7	9.5	10.2	21.2	2.2
パチンコ中古機	0.0	-7.7	-11.1	6.7	-6.7	0.0	10.0	-8.7	4.8	6.1	-7.8	0.0
パチスロ中古機	-7.1	-23.1	-22.2	26.7	-6.7	6.7	25.0	4.3	9.5	16.3	-5.9	2.2
広告宣伝費[折込チラシ・DMなど]	-26.7	-7.1	-22.2	0.0	-26.7	-12.5	20.0	4.2	19.0	0.0	-7.5	0.0
販売促進費[外注など]	-13.3	-14.3	-22.2	26.7	-6.7	6.3	-10.0	8.3	0.0	0.0	-1.9	-2.2
固定費[保険料・家賃など]	-6.7	-7.1	-11.1	0.0	-13.3	-12.5	-5.0	-8.3	-10.0	-4.0	-9.4	-11.1
人材確保・教育訓練	-13.3	0.0	-11.1	40.0	33.3	12.5	5.0	12.5	23.8	10.0	15.1	13.0
設備機器投資①[OA機器など]	-26.7	-7.1	0.0	-6.7	20.0	-18.8	5.0	4.2	-4.8	-8.0	5.7	-8.7
設備機器投資②[各台計数機など]	-6.7	0.0	-11.1	20.0	40.0	18.8	20.0	12.5	23.8	12.0	17.0	15.2

＊全般的業況n=77、稼動状況(パチンコ)n=77、稼動状況(パチスロ)n=77、資本投資気運(遊技機)n=46、資本投資気運(その他設備)n=46、不足感(営業用設備)n=77、不足感(雇用人員)n=77、資金繰りn=46、貸出態度n=46、借入金利n=46

＊小規模事業者=3店舗以下、中規模事業者=4～10店舗、大規模事業者=11店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは
パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、四半期毎に実施しているアンケート調査である。

■DI(Diffusion Index)とは
景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。
DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は＋100から－100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について
調査対象：全国のパチンコ店経営企業
調査協力：日本遊技関連事業協会、MIRAIぱちんこ産業連盟の団体会員、その他関係企業

◇実施時期：
2025年12月12日～12月31日
◇調査方法：
調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

◇回答状況：
46企業、77地域（複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり）

調査元　株式会社エムズ(エムズ マーケティング)
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2 オーラムビル2F
Tel: 03-5846-8123

本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、データ化することを禁じます。

©2026 M's Marketing